宮城県物品等電子調達システム

初期設定マニュアル 【事前準備・ブラウザ設定】

> 令和7年10月 宮城県出納局契約課

目次

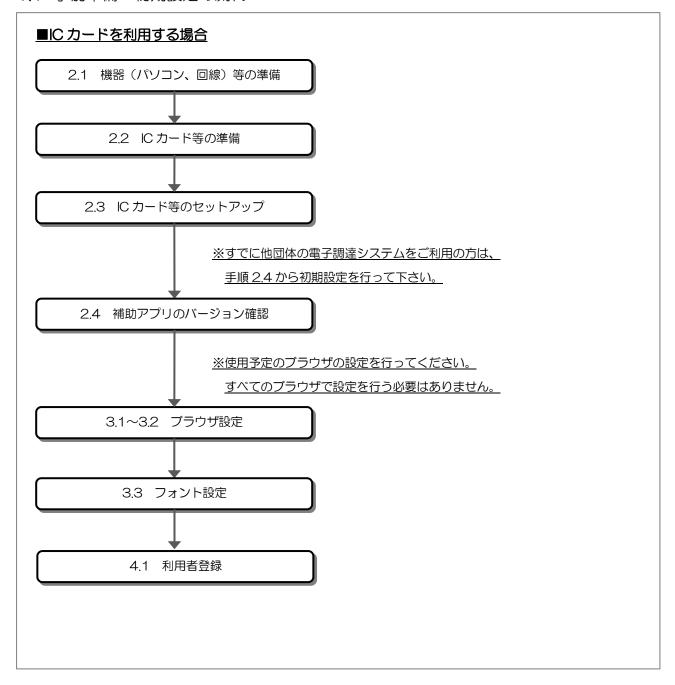
	: じめに	
1.1	事前準備・初期設定の流れ	2
2 事	前準備	
2.1	機器(パソコン、回線)等の準備	3
2.2	IC カード等の準備	
2.3		4
2.4	電子入札補助アプリのバージョン確認	5
3 初)期設定	6
3.1	ブラウザ設定(Microsoft Edge(Chromium 版)の場合)	6
	ブラウザ設定(Google Chrome の場合)	
3.3	フォント設定	
	3.1 設定メニューの表示	
3.3	3.2 文字コードの設定(「設定」が表示される場合)	16
	3.3 文字コードの設定(「プロパティ」が表示される場合)	
4 利	用者登録	20
4.1	利用者登録	20

1 はじめに

本書は、IC カードを用いて電子調達システムを利用するクライアント端末の環境設定手順を記載したものです。電子調達システムに IC カードを用いてシステムを利用するには、民間認証局の IC カードを使用します。IC カードの設定については認証局ごとに異なりますので、使用する IC カードの認証局から提供されるマニュアルを参照して行って下さい。

なお、ID/パスワードのみで入札参加されている場合は、電子入札補助アプリの更新は不要で、ブラウザの設定変更のみ必要になります。

1.1 事前準備・初期設定の流れ



2 事前準備

2.1 機器 (パソコン、回線) 等の準備

電子調達システムを利用するためには、以下の推奨環境を満たしているパソコンやソフトウェア、 回線が必要となります。

(1) ハードウェア環境

パソコンの性能に関する推奨環境を以下に示します。

項目	推奨環境
CPU	Core Duo 1.6 GHz 同等以上の
	32 ビット(x86)又は 64 ビット(x64)プロセッサ
メモリ	1GB 以上 別途 WDDM 対応 GPU VRAM128MB 推奨
ディスク	1 ドライブに空き容量 1GB 以上
ディスプレイ	1280×800(WXGA)以上
解像度	
USBポート	空き USB ポート 1ポート
	※IC カードリーダが接続できること

(2) ソフトウェア環境

パソコンに搭載されているソフトウェアに関する推奨環境を以下に示します。

項目	推奨環境
OS(基本ソフト)	Windows 11 Home/Pro
ブラウザ	Microsoft Edge (Chromium 版)
	Google Chrome
	※Firefox、Safari には対応していません。
.Net Framework	.Net Framework 4.6.2 以降
電子入札関連ソフト	電子調達システム対応の民間認証局より提供されます。

(3) ネットワーク環境

項目	推奨環境
回線	インターネットに接続できる回線があること
電子メール	電子メールが送受信できる環境であること
通信プロトコル	次の通信プロトコルが通過可能であること 「HTTP」「HTTPS」「LDAP」

(4) 入力可能な文字について

• Windows で入力可能な文字には、電子調達システムで利用できない文字が含まれるため、 利用できる文字の制限を行ってください。

設定方法は、「3.3 フォント設定」を参照してください。

※電子調達システムで利用可能な文字は、JIS X O2O1(半角カナを除く)及びJIS X O2O8 の文字のうち、一部の使用禁止文字を除くものとし、その他の外字(「髙」、「崎」等)や環境依存文字(「㈱」、「①」、「Ⅰ」)等)は利用できません。詳細はポータルサイトの利用規約をご確認ください。

(5) その他の環境

- ・利用するブラウザの初期設定を行っていること。※設定方法は、「3.初期設定」のブラウザ設定を参照してください。
- 発行された帳票や提出した書類を印刷し保管する場合は、プリンタが必要です。

2.2 IC カード等の準備

電子入札では、本人確認の方法として民間認証会社が発行する IC カードと、認証会社が指定する IC カードリーダ (読取装置)、及び専用ソフトが必要になります。

電子入札コアシステムが対応できる民間認証局が複数ありますので、「コアシステム対応認証局」を参照してください。

なお、IC カードの名義人は、代表者(支店等に委任している場合は、支店等の代表者)としてください。

【電子入札コアシステム対応の民間認証局お問い合わせ一覧】

http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/agencylist.html

2.3 IC カード等のセットアップ

IC カード、IC カードリーダが届きましたら、付属の設定マニュアルに沿って IC カードリーダ (ドライバのインストール) や電子入札補助アプリのセットアップを行ってください。

セットアップに関するお問い合わせは、IC カードを購入した電子入札コアシステム対応の認証局へお願いします。

2.4 電子入札補助アプリのバージョン確認

電子調達システムの利用には最新版の電子入札補助アプリが必要です。

※ID/パスワードのみで入札参加されている場合は、電子入札補助アプリの更新は不要です。

(1) タスクトレイの電子入札補助アプリのアイコン の上で右クリックして、電子入札補助アプリのメニュー(下記)を表示します。



(2) メニューの「バージョン情報表示」をクリックすると、電子入札補助アプリのバージョン情報ダイアログが表示されます。



電子入札補助アプリのバージョンが1.4.0以上であれば、「3.初期設定」に進んでください。

<u>電子入札補助アプリのバージョンが 1.4.0 未満</u>の場合、IC カードを購入した電子入札コアシステム対応の認証局に問い合わせ、**補助アプリを最新版へバージョンアップしてください。**

3 初期設定

電子調達システムを利用するためには、ブラウザの設定を行う必要があります。 設定内容はブラウザによって異なります。

- 3.1 ブラウザ設定 (Microsoft Edge (Chromium 版) の場合) ポップアップ許可の登録を行います。
 - (1) Microsoft Edge (Chromium 版)のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューの「設定」をクリックします。



(2) 画面左側のメニューの「プライバシー、検索、サービス」をクリックして、表示された画面の「サイトのアクセス許可」をクリックします。



(3) 「すべてのアクセス許可」をクリックします。



(4) 「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



(5) 「ポップアップの送信とリダイレクトの使用を許可しました」欄の右にある「サイトの追加」ボタンをクリックします。



※「ポップアップの送信とリダイレクトの使用は許可されていません」欄の「追加」ボタンを クリックしないよう注意してください。 (6) 次の URL を入力し「追加」ボタンをクリックします。



(7) 入力した URL が「ポップアップの送信とリダイレクトの使用を許可しました」欄に追加されていることを確認します。



以上で、Microsoft Edge (Chromium 版) でのブラウザ設定は完了です。 「3.3 フォント設定」へ進んでください。

- 3.2 ブラウザ設定(Google Chrome の場合) ポップアップ許可の登録を行います。
 - (1) Google Chrome のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「設定」をクリックします。



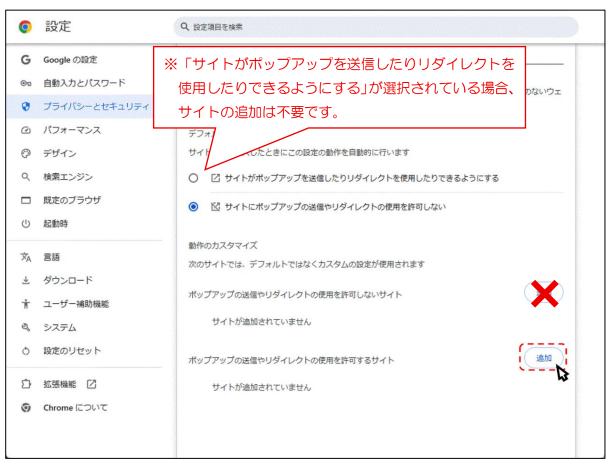
(2) 画面左側のメニューの「プライバシーとセキュリティ」をクリックして、表示された一覧から「サイトの設定」をクリックします。



(3) 表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



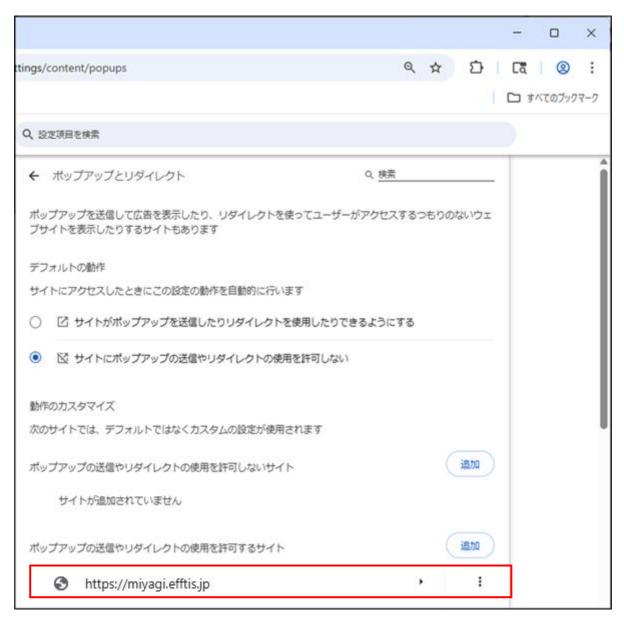
(4) 「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイト」の「追加」ボタンをクリックします。



- ※「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可しないサイト」欄の「追加」ボタンをクリックしないよう注意してください。
- (5) 次の URL を入力し「追加」ボタンをクリックします。



(6) 入力した URL が「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイト」欄に追加されていることを確認します。



以上で、Google Chrome でのブラウザ設定は完了です。

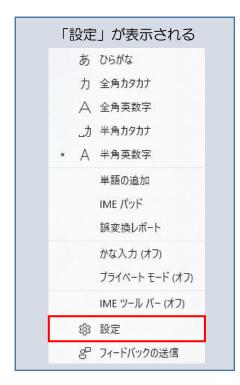
「3.3 フォント設定」へ進んでください。

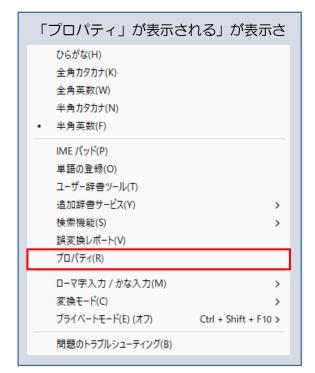
3.3 フォント設定

3.3.1 設定メニューの表示

(1) タスクトレイの IME のアイコン(「A」や「あ」)を右クリックします。



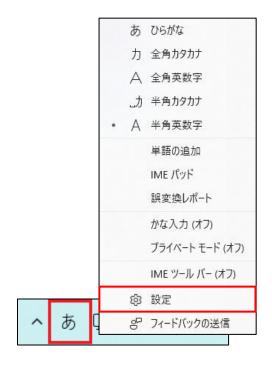




- ・メニューに「設定」が表示される場合
 - ⇒「3.3.2 文字コードの設定(「設定」が表示される場合)」の手順へ。
- メニューに「プロパティ」が表示される場合
 - ⇒「3.3.3 文字コードの設定(「プロパティ」が表示される場合)」の手順へ。

3.3.2 文字コードの設定(「設定」が表示される場合)

(1) 「設定」をクリックします。



(2) 「全般」をクリックします。



(3) 画面を下にスクロールし、「変換候補の一覧に含める文字セットを選択する」設定を「JIS X O2O8 のみ」にチェックを付けます。

		_	×
時刻と言語 > 言語と地域 > Microsoft IME >	全般		
メナ 奶俚類Cメチビット			
変換候補の一覧に含める文字の種類を選択する			
▼ ひらがな			
✓ 全角カタカナ			
半角カタカナ			
□□−マ字			
変換候補の一覧に含める文字セットを選択する			
○ すべて			
○ IVS を除く			
○ サロゲート ペアを除く			
○ Shift JIS のみ			
○ JIS X 0208 のみ			
EUDC 文字の入力を許可する			
印刷標準字体のみ			
予測入力			
予測候補を表示するまでの文字数を選択 予測候補を表示しない場合は、オフにすることができます。			
1文字 ~			

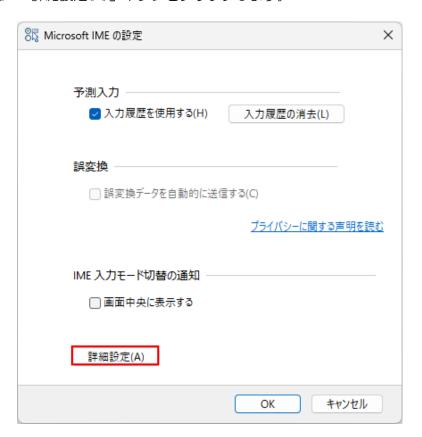
「3.3 フォント設定」は以上です。

3.3.3 文字コードの設定(「プロパティ」が表示される場合)

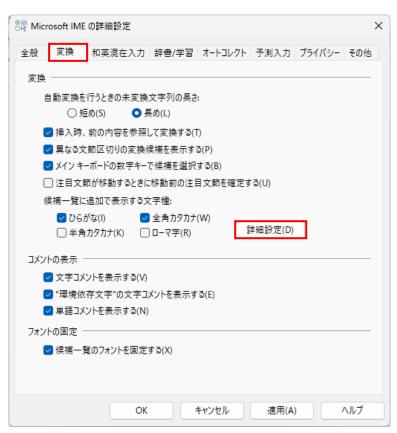
(1) 「プロパティ」をクリックします。



(2) 「詳細設定(A)」ボタンをクリックします。



(3) 「変換」タブの「詳細設定(D)」ボタンをクリックします。



(4) 「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する(J)」にチェックを入れます。



「3.3 フォント設定」は以上です。

4 利用者登録

4.1 利用者登録

初期設定を行ったパソコンから電子調達システムに接続し利用者登録を行って下さい。利用者登録が完了しましたら電子調達システムを利用する事ができます。

システムを利用するための初期設定は以上で終了です。

操作方法に関する不明点につきましては、 「ヘルプデスク (050-3820-9928)」までお問合せ下さい。